総合	第１学年	安芸太田町立加計中学校	指導者　山本　康美

単元名

「～働くこと～仕事を知り，仕事を学ぼう」

本単元で育成する資質・能力　コミュニケーション能力　主体性・積極性　高い志

１　年間指導計画における本単元の位置付け

「～働くこと～　仕事を知り，仕事を学ぼう」　２０時間
「マナーや礼儀作法を知ろう」　「いろいろな仕事を調べよう」 「職場訪問インタビューをしよう」　「働くことについてポスターセッションで伝えよう」など

２　単元の概要

（１）　単元の目標

職場訪問を位置付けた「働くことこと」について考える学習活動を通して，勤労の大切さや働く人々の思いを知り，将来の職業への関心意欲を高め，自分の生き方を考えることができる。

（２）単元で育てようとしている資質や能力及び態度

【学習方法に関すること】

①コミュニケーション能力

・互いの良さや違いを認め合うことができる。(レベル1)

・自分の考えを分かりやすく伝え，時と場に応じた適切なやり取りをすることができる。（レベル２）

【自分自身に関すること】

③主体性・積極性

・自らが課題発見し，その解決に向けて行動している。(レベル1)

・課題のより良い解決策を集団に働きかけている。（レベル２）

【他者や社会とのかかわりに関すること】

⑥高い志

・将来への夢や理想の実現に向けて，見通しと向上心を持って努力している。(レベル1)

・広い視野を持ち，高い理想を掲げて，地域社会，日本，世界のために貢献しようとしている。（レベル２）

（３）　単元で学ぶ内容

・相手に応じたマナーや礼儀作法を学ぶ

・様々な職業を学ぶ

・地域で働く人々の思いを知る

・自分自身の職業観を高める

（４）　本校が育成しようとする資質・能力とのかかわり

育成したい能力は，①コミュニケーション能力　②論理的・建設的批判能力　③主体性・積極性　④回復力・耐える力　⑤自らへの自信　⑥高い志の６つである。本単元では，将来の働く自分を見通したうえで，仕事や働くことを学んでいく。全校でのマナーアップ学習会や地域で働く人々に職場訪問し，聞き取ったことを仲間にポスターセッションを通して伝えるなど仲間

と主体的に問題解決に取り組み，①コミュニケーション能力　③主体性・積極性　⑥高い志を向上させることができると考える。

３　単元の評価規準

評価の観点	学習方法	自分自身	他者や社会の関わり
単元の評価規準	①コミュニケーション能力	③主体性・積極性	⑥高い志
	・ペアや班・学級の仲間と互いの良さや違いを認め合うことができる。 ・ペアや班・学級の仲間に自分の考えを分かりやすく伝えたり，学習したことを思考ツールを使って整理・分析し，まとめている。	・プロから学んだマナーの極意や礼儀作法を学校生活で実践しようとしている。 ・さまざまな職業を知り，課題に対して積極的に意見を出したり，考えを深めている。 ・職場訪問に向けて，自分と将来とのかかわりの中で課題設定している。	・将来への夢や理想の実現に向けて，行動しようとしている。

４　指導と評価の計画（全２０時間）

次	学習内容	時数	評価の観点 学	自	他	評価規準〔評価方法〕【資質・能力】
一	課題設定 1　総合的な学習オリエンテーションで大きな目標を捉える。	1	◎			・小学校の総合的な学習の時間の学びを積極的に仲間に紹介している。〔行動観察〕 【①コミュニケーション】
	「～働くこと～　仕事を知り，仕事を学ぼう」					
	2　よいとこ探しで仲間からもらった意見で自分を分析する。	1	◎			・仲間からもらったよいとこ探しカードを基に，自己分析をしている。〔ワークシート〕 【①コミュニケーション】
	3　自分の夢について考え，交流を通して考えを広げる。	2		◎		・交流を通して，自分の夢について考えを広げている。〔コンセプトセプトマップ〕 【③主体性・積極性】
	4　交流で上がった疑問や調べたいことを整理し，調べる方法を考える。	1	◎			・交流をもとに，課題を整理し，答えを予想し，解決方法を考えている。〔ワークシート〕 【①コミュニケーション】
二	情報の収集１（職業調べ）					

	5　職業調べをしてレポートを作成する。 ・　書籍などによる調査 ※　身近な人にインタビュー	2		◎		職業についての情報を収集し，・仲間に報告する形のレポートにまとめている。〔レポート〕【③主体性・積極性】
	6　班で中間報告し，今後の流れや課題を確認する。	1	◎			・レポートについて発表し，意見を交流している。〔行動観察・ワークシート〕【①コミュニケーション】
	情報の収集２ （町の人にインタビュー）					
	7　マナー自己診断を行い，マナー上の課題を見つける。	1		◎		・自己診断や交流を通して，職場訪問をする際のマナー上の課題を見付け出している。〔行動観察・ワークシート〕【③主体性・積極性】
	8　全校マナーアップ学習会でマナーの極意を学ぶ。	2		◎		・相手に応じたマナーや礼儀作法を知り，生活に使おうとしている。〔行動観察・お礼の手紙〕【③主体性・積極性】
	9　加計町にある仕事場を出し合い，整理し，行き先を決める。	1		◎		・地域の職場を知り，課題と関連付けて職場訪問先を決めている。〔行動観察・ワークシート〕【③主体性・積極性】
	10　職場訪問の計画を立てる。	1		◎		・これまでの活動を振り返り，職場訪問の計画を立てている。〔ワークシート〕【③主体性・積極性】
	11　班ごとに違う職場に訪問してインタビュー活動を行う。	2			◎	・これまでの学習を生かし，目的に沿ったインタビューしている。〔ワークシート〕【⑥高い志】
三	整理・分析 12　情報整理１，情報整理２で知ったこと，考えたこと班ごとにポスターにまとめる。	3		◎		これまでの学習を生かし，目的に沿った伝わりやすいポスターをまとめている。〔ポスター〕

						【③主体性・積極性】
四	まとめ・創造・表現 13　他の班・保護者・校長先生・高校の校長先生・商工会長・教育長に向けて発表する。	1		◎		・作成したポスターをもとに，相手を意識して発表している。〔行動観察〕【③主体性・積極性】
五	振り返り 14　職場訪問での学びを来年の職場体験学習にどう生かしていくかで振り返る。	1			◎	・働くことについて，次の課題を見つけている。〔ワークシート〕【⑥高い志】

５　本時の学習指導について

（１）本時の目標

○小学校の時の総合的な学習の時間を思い出し，各小学校の学びを紹介するとともに，中学校での学びについて興味を持って取り組むことができる。

（２）本時の評価規準

○小学校の総合的な学習の時間の学びを積極的に仲間に紹介している。

（３）本時の展開（　１／20 時間）

過程	学習活動	指導上の留意点（◆支援を必要とする生徒への手立て）	評価規準〔評価方法〕【資質・能力】
導入	１　本時の学習内容 ○本時のねらいを確認し，見通しを持つ。		
	目）小学校の総合的な学習の時間と中学校での総合的な学習の時間のつながりを考えよう。		
展開	２　各小学校の総合的な学習の時間の学びを発表する。 ・班交流から全体交流へ	・小学校から持ち上がるキャリアファイルを開きながら交流させる。	班や全体交流で，積極的に考えを述べている。〔行動観察〕【①コミュニケーション能力　】
	３　活動内容をカテゴリー分けする。 ・地域（自然・文化・伝統など） ・職業 ・福祉 ・国際理解　など	・学びを分類して可視化させる。	
	４　１年間の総合的な学習の大まかな流れを知る。	・職業に関しては，自分が興味を持った職業や働くことについて調べ，グループ毎に発表することを伝える。	
まとめ	５　テーマごとに，知りたいことを考え，本時を振り返る。		

（1）本時の目標

〇仲間からもらったよいとこ探しカードを基に，自己分析をする。

（2）本時の評価規準

〇仲間からもらったよいとこ探しカードを基に，自己分析をしている。

（3）本時の展開（2／20 時間）

過程	学習活動	指導上の留意点 （◆支援を必要とする生徒への手立て）	評価規準 〔評価方法〕 【資質・能力】
導入	1　本時の学習内容 〇本時のねらいを確認し，見通しを持つ。 **目）わたしのよいとこ探しから自分の適性を知ろう。**	・前時を思い出し，本時は，自分の夢と適性の両面から自分を見つめることを意識させる。	
展開	2　班で，「お互いのよいところ」を付せんに書き出し，理由を言いながら交流する。 3「わたしのできることできないこと探し」ワークシートを記入しながら，自己分析をする。	・まず，4 人の先生がお互いの良さをそれぞれが伝え合うモデルを見せる。 ◆相手の良さを相手の具体的な部分を挙げて伝え合う。 ・他人から見た自分と自分から見た自分の両面から自分の特性を確かめさせる。 ・仕事につながるように興味・関心のあることについても書かせる。	仲間からもらったカードを基に自己分析をしている。〔ワークシート〕【①コミュニケーション能力】
まとめ	4　自分の特性を踏まえて，夢や調べてみたい職業，興味があることを考え，本時を振り返る。	・自分の夢と適性を考えながら，見方を広げさせる。	

（1）本時の目標

〇交流を通して，自分の夢について考えを広げる。

（2）本時の評価規準

〇交流を通して，自分の夢について考えを広げている。

（3）本時の展開（3・4／20 時間）

過程	学習活動	指導上の留意点 （◆支援を必要とする生徒への手立て）	評価規準 〔評価方法〕 【資質・能力】
導入	1　本時の学習内容 〇本時のねらいを確認し，見通しを持つ。	・前時を振り返り，自分のよさやできること，できないこと，興味・関心があることを想起させる。	
	目）自分の「夢」を語り，調べたいことや疑問を見付けよう。		
展開	2　自分の「夢」（職業，興味のあること）に関連する事についてコンセプトマップを考えを広げる。 3　班の中で，互いのコンセプトマップに書き加えるアイデアを交流する。 4　コンセプトマップを見て疑問や調べたいことを整理する。 ・関係する職業 ・必要な能力 ・その職に就く方法 ・職業に就いたきっかけ ・大切にしていること ・働く目的 ・就業時間 ・収入 ・休日 ・喜びややりがい	・夢（職業，興味のあること）を中心にコンセプトマップを広げさせる。 ・具体例を見せる。 ◆視点をいくつか与える。 ◆対話しながら書き込ませる。 ・班のメンバーに言われたことをコンセプトマップに加えさせる。 ◆出し合った項目から，さらに発想を広げさせ，整理させる。	交流を通して，自分の夢について考えを広げている。〔コンセプトマップ〕【③主体性・積極性】
まとめ	5　交流についてまとめ，本時を振り返る。	・働くために知っておきたいことがたくさんあることを意識させる。	

（1）本時の目標

〇交流をもとに，課題を整理し，答えを予想し，解決方法を考える。

（2）本時の評価規準

〇交流をもとに，課題を整理し，答えを予想し，解決方法を考えている。

（3）本時の展開（5／20 時間）

過程	学習活動	指導上の留意点 （◆支援を必要とする生徒への手立て）	評価規準 〔評価方法〕 【資質・能力】
導入	1　本時の学習内容 〇本時のねらいを確認し，見通しを持つ。 **目）仕事について調べたいことや疑問を整理し，解決方法を考えよう**	・前回のコンセプトマップを見ながら，疑問や調べたいことを想起させる。	
展開	2　前回のまとめをもとに，調べる項目を整理する。 3　班の中で交流し，疑問や調べる内容をまとめ，答えを予想する。 ・必要な能力 （予想　マナー，知識，体力） ・その職に就く方法 （予想　大学に行く） ・職業に就いたきっかけ （予想　親の仕事を継いだ） ・大切にしていること （予想　お客様，安全性） ・働く目的 （予想　お金，家族） ・就業時間 ・収入 ・休日 ・喜びややりがい 4　班での交流内容を発表し，全体で調べる方法を考える。 ・本 ・インターネット ・インタビュー（家の人，身近な人，加計の人）	・班での交流で使えるよう付箋に書かせる。 ・付箋を使って共通したものはまとめ，意見が合わないものはどうするか理由をつけて考えさせる。 ◆付箋を手掛かりに，班で交流させる。 ・班で出し合った意見を基にランキングを付けさせる。 ◆ランキングの理由を説明させる。 ・出てきた調べ方を整理し，まず「本」「身近な人のインタビュー」をし，その後「職場訪問（インタビュー）」するといった活動の流れを示す。	交流をもとに，課題を整理し，答えを予想し，解決方法を考えている。〔ワークシート・行動観察〕【①コミュニケーション能力】
まとめ	5　次回の内容や方法を確認し，本時を振り返る。		

（1）本時の目標

〇職業についての情報を収集し，仲間に報告する形のレポートにまとめることができる。

（2）本時の評価規準

〇職業についての情報を収集し，仲間に報告する形のレポートにまとめようとしている。

（3）本時の展開（6・7／20 時間）

過程	学習活動	指導上の留意点 （◆支援を必要とする生徒への手立て）	評価規準 〔評価方法〕 【資質・能力】
導入	1　本時の学習内容 〇本時のねらいを確認し，見通しを持つ。	・前回を振り返り，調べる項目を確認する。	
	目）調べるステップ１　本や身近な人へのインタビューして，仕事について知ろう。		
展開	2　書籍を中心に情報収集する。 ・数冊の本を見比べながら情報を収集する 3　集めた情報を基にまとめる。	・町の図書館と連携し，単元の初めから教室に仕事に関する書籍を配架しておく。 ・授業時間以外で家族，身近な人（中学校の先生，小学校の先生など）にインタビューさせ，その内容についてもレポートに入れさせる。 ◆同じ職業の生徒や同じグループの生徒と対話させる。 ・予想と比べながら，まとめさせる。 ◆具体例を示す。	情報を収集し，仲間に報告するレポートにまとめている。 〔レポート〕 【③主体性・積極性】
まとめ	4　レポート作成を通して感じたことや考えたことを振り返る。		

（1）本時の目標

○レポートについて発表し，意見を交流することができる。

（2）本時の評価規準

○レポートについて発表し，意見を交流している。〔行動観察・ワークシート〕

（3）本時の展開（8／20 時間）

過程	学習活動	指導上の留意点 （◆支援を必要とする生徒への手立て）	評価規準 〔評価方法〕 【資質・能力】
導入	1　本時の学習内容 ○本時のねらいを確認し，見通しを持つ。 **目）中間報告会　調べたことを発表し，働くことについての考えを広げよう。**		
展開	2　班の中で調べたことを報告し，感想・分からなかったところなどを交流する。 3　班ごとに，これから調べること（職場訪問で尋ねること）を発表する。 ・大切にしていること ・働く目的 ・やりがい ・工夫していること	・発表を聞きながら，メモするように指示する。 ◆キーワードで，メモさせる。 ・これから調べること（職場訪問で尋ねること）を簡潔に説明させる。	レポートについて発表し，意見を交流している。〔行動観察・ワークシート〕 【①コミュニケーション】
まとめ	4　今後の流れにつてい確認し，本時を振り返る。	・調べたことと比べて，加計で働いている人はどうだろうと疑問を持たせる。	

（1）本時の目標

〇レポートについて発表し，意見を交流することができる。

（2）本時の評価規準

〇自己診断や交流を通して，職場訪問をする際のマナー上の課題を見つけ出している。

（3）本時の展開（9／20 時間）

過程	学習活動	指導上の留意点 （◆支援を必要とする生徒への手立て）	評価規準 〔評価方法〕 【資質・能力】
導入	1　本時の学習内容 〇前時を振り返り，職場訪問の際に気を付けることを考える。 ・時間 ・言葉遣い	・前時を振り返り，これからの流れを確認する。 ・職場訪問する際に気を付けることを考えさせる。	
	目）職場訪問に向けてマナーを身に付けるため，今のマナー上の課題を見つけよう。		
展開	2　あいさつやインタビューを模擬的に行い，互いの印象を交流する。 3　マナー自己診断をする。 4　班の中で診断をもとに交流する。 ・あいさつ ・言葉遣い ・職員室への入室　など 5　なぜマナーが必要なのか考える。	・気付きを交流し，次回のマナー学習会で何を身に付けたいか言わせる。 ◆項目ごとに，できていないのはどうしてなのか理由を出し合いながら交流させる。 ・働くことと関連付けて，マナーについて考えさせる。	自己診断や交流を通して，職場訪問をする際のマナー上の課題を見つけ出している。 〔行動観察・ワークシート〕 【③主体性・積極性】
まとめ	6　次回の内容を確認し，本時を振り返る。	・マナーのスキルだけでなく，なぜマナーが必要なのかも見つけられるよう確認する。	

（1）本時の目標

〇相手に応じたマナーや礼儀作法を知り，生活に生かす。

（2）本時の評価規準

〇相手に応じたマナーや礼儀作法を知り，生活に使おうとしている。〔行動観察・お礼の手紙〕

（3）本時の展開（10・11／20 時間）

過程	学習活動	指導上の留意点 （◆支援を必要とする生徒への手立て）	評価規準 〔評価方法〕 【資質・能力】
導入	1　本時の学習内容 〇本時のねらいを確認し，見通しを持つ。	・講師の藤原美智子先生のお話から初めて知ったことや驚き・発見を大切に聞かせ，メモを取らせる。	
	目）全校マナーアップ学習会で「マナーの極意」を学ぼう。		
展開	2　何のためのマナーなのか目的意識や相手意識を持つ。 3　役割演技を通しながら，マナーを体感する。 4　疑問に思ったことやもっと知りたいことを質問する。	・役割演技を通して具体的な所作を知り，現在の自分がどこまで意識していたか振り返させる。 ・働くときになぜマナーが必要なのか見付けさせる。	相手に応じたマナーや礼儀作法を知り，生活に使おうとしている。〔行動観察〕【③主体性】
まとめ	5　今日の学びを藤原先生への感謝の手紙としてまとめる。	・学んだことをどう生活に生かすかを具体的に考えさせる。 ◆メモに取ったことを手掛かりに，今後の生活に役立たせようと思うことを言葉にさせる。	相手に応じたマナーや礼儀作法を知り，生活に使おうとしている。 〔お礼の手紙〕

（1）本時の目標

〇地域の職場を知り，課題と関連付けて職場訪問先を決める。

（2）本時の評価規準

〇地域の職場を知り，課題と関連付けて職場訪問先を決めている。

（3）本時の展開（12／20 時間）

過程	学習活動	指導上の留意点 （◆支援を必要とする生徒への手立て）	評価規準 〔評価方法〕 【資質・能力】
導入	1　本時の学習内容 〇本時のねらいを確認し，見通しを持つ。	・中間報告会で出た調べたいことや疑問を想起させる。 ・大切にしていること ・働く目的 ・やりがい ・工夫していること	
	目）調べるステップ２　仕事についてインタビューする職場や人を決めよう。		
展開	2　安芸太田町の広報や電話帳を見ながらインタビューに行きたい職場や人を考えさせる。 ・よしおのたい焼き屋 ・加治屋 ・警察署 ・フレスタ ・ダムの管理 ・郵便局 ・銀行 3　班で交流し，気づかなかった職場を書き出す。 4　学級全体で交流する。 5　なぜ，その職場を訪れたいか理由を説明し訪問先を決める。 ・興味ある職業とつながっているから。 ・安芸太田町ならではの職業だから。（森林セラピー，観光） ・どうしてＩターン・Ｕターンしたか気になったから。	・家庭学習で調べさせておく。 ◆自宅の近くにある職場や生活に欠かせない職業から発想をさせる。 ・班では気づかなかった職場や人を紹介させる。 ・なぜ，その職場を訪れたいか理由を明らかにさせ，ワークシートに書かせる。	地域の職場を知り，課題と関連付けて職場訪問先を決めている。〔行動観察・ワークシート〕【③主体性・積極性】
まとめ	6 今後の流れを確認し，本時を振り返る。		

（1）本時の目標

○これまでの活動を振り返り，職場訪問の計画を立てる。

（2）本時の評価規準

○これまでの活動を振り返り，職場訪問の計画を立てている。

（3）本時の展開（13／20 時間）

過程	学習活動	指導上の留意点 （◆支援を必要とする生徒への手立て）	評価規準 〔評価方法〕 【資質・能力】
導入	1　本時の学習内容 ○本時のねらいを確認し，見通しを持つ。 **目）職場訪問の計画を立てよう。**	・ワークシートを見て，前時の内容を想起させる。	
展開	2　個人で職場訪問までにしなければいけないことを考える。 ＊電話をして訪問時間を確認する。 ＊質問項目を決める。 ・休暇や働く時間 ・仕事の苦労 ・仕事のやりがい ・職場の雰囲気　など ＊地図を見ながら,行き方を決める。	・自分たちが働く上で大事にすることの項目を中心に質問項目を決めさせる。	これまでの活動を振り返り，職場訪問の計画を立てている。〔ワークシート〕【③主体性・積極性】
	3　班ごとに交流する。	・質問項目や電話をする日など，決められることは決めさせる。 ・付箋を使い，課題をインタビュー項目を整理させる。	
	4　班ごとに決まったことを発表する。	・良い意見をメモさせる。	
まとめ	5　今後の流れを確認し，本時を振り返る。	・他の班の発表を聞き，足りないと思ったことは加えさせる。	

（1）本時の目標

○これまでの学習を生かし，目的に沿ったインタビューする。

（2）本時の評価規準

○これまでの学習を生かし，目的に沿ったインタビューすることができる。

（3）本時の展開（14・15／20 時間）

過程	学習活動	指導上の留意点 （◆支援を必要とする生徒への手立て）	評価規準 〔評価方法〕 【資質・能力】
導入	1　本時の学習内容 ○本時のねらいを確認し，見通しを持つ。 **目）職場訪問インタビューをしよう。**		
展開	2　班ごとに職場を訪問しインタビューする。 ＊中学校→職場→職場→中学校	・前回の授業をもとに質問させる。 ・訪問先までの移動手段などで，安全面の配慮をする。 ・マナー学習で学んだあいさつや言葉遣いなどを実践させる。 ・インタビュー内容をメモさせる。 ・班員全員が必ず 1 回はインタビューし，内容を聞いて追加質問や感想の交流ができるよう呼びかける。 ・帰校した班から教室でインタビュー内容を整理させる。	これまでの学習を生かし，目的に沿ったインタビューをしている。〔ワークシート〕 【⑥高い志】
まとめ	3　インタビューの内容をまとめ，本時を振り返る。		

（1）本時の目標

○ これまでの学習を生かし，目的に沿った伝わりやすくポスターにまとめる。

（2）本時の評価規準

○ これまでの学習を生かし，目的に沿った伝わりやすくポスターにまとめている。

（3）本時の展開（16・17・18／20 時間）

過程	学習活動	指導上の留意点 （◆支援を必要とする生徒への手立て）	評価規準 〔評価方法〕 【資質・能力】
導入	1　本時の学習内容 ○本時のねらいを確認し，見通しを持つ。		
	目）これまで調べたことをまとめて，ポスターを作ろう。		
		・授業参観で校長先生，地域の方，保護者に聞いてもらうことを伝える。 ・ポスター発表する相手を意識するよう指示する。 ・１つ１つの職業についての紹介だけでなく，調べた職業の共通点や相違点についてもまとめるよう指示する。 ・職業調べで足りなかったところは，調べ直すよう指示する。	
展開	2　班ごとにポスターを作成する。	・予想との対比，自分の考えの変化もポスターの内容に入れるよう意識させる。 ・見出しやキャッチコピーなど効果的な表現の工夫や写真や図・表などの視覚的効果を考えさせる。	・これまでの学習を生かし，目的に沿った伝わりやすくポスターにまとめている。〔ポスター〕【③主体性・積極性】
まとめ	3　次回の内容を確認し，本時を振り返る。		

（1）本時の目標

○作成したポスターをもとに，相手を意識して発表する。

（2）本時の評価規準

○作成したポスターをもとに，相手を意識して発表している。

（3）本時の展開（19／20 時間）

過程	学習活動	指導上の留意点 （◆支援を必要とする生徒への手立て）	評価規準 〔評価方法〕 【資質・能力】
導入	1　本時の学習内容 ○本時のねらいを確認し，見通しを持つ。 **目）働くことについてポスターセッションで伝えよう。**		
展開	2　班ごとに発表する。 ＊発表→質問→交流→評価	・マナー学習で学んだ声の大きさや態度などを意識させる。 ・相手意識を持たせる。 ・他の班や聞いていただいている方々に質問してもらう。 ◆メモを取りながら他の班の発表を聞き，自分たちの考えや思いと比較しながら質問や感想を交流させる。 ・聞いてもらった方々に評価してもらう。	・作成したポスターをもとに，相手を意識して発表している。〔行動観察〕【③主体性・積極性】
まとめ	3　次回の内容を確認し，本時を振り返る。	・成果と課題について発表の仕方だけでなく，内容についても振り返らせる。 ・発表して感じた課題や疑問も書かせる。 ・他の班の評価もする。	

（1）本時の目標

〇働くことについて，次の課題を見つける。

（2）本時の評価規準

〇働くことについて，次の課題を見付けている。

（3）本時の展開（20／20 時間）

過程	学習活動	指導上の留意点 （◆支援を必要とする生徒への手立て）	評価規準 〔評価方法〕 【資質・能力】
導入	1　本時の学習内容 〇本時のねらいを確認し，見通しを持つ。 **目）働くことについて学んだことを振り返ろう。**		
展開	2　前時の振り返りを班で交流する。 3　班での交流内容を全体に発表させる。 4　２年生での職場体験に向けて，やってみたいこと，知りたいことをまとめる。	・付箋を使って，共通点，相違点などをまとめさせる。 ・共通点，相違点を考えさせながら聞かせる。 ・気になったことはメモさせる。 ・これまで調べたこと，まとめたものを見直させ，来年度につながる課題も持たせる。	働くことについて，次の課題を見付けている。〔ワークシート〕【⑥高い志】
まとめ	5　単元全体について振り返る。	単元全体を通した学びについて，内容だけでなく，学び方についても振り返る。	